

第22号

発行 丸橋歯科「良い歯の会」

発行所 群馬県高崎市連雀町91

TEL 027-323-9524

FAX 027-322-3176

http://www.maruhashi.com/

いのちとは
その人の魂に
いちばん近いものだと思う
「大丈夫、平気だよ」と
どんな言葉で偽らうとしても
本当のことを
見抜いている
いのち
自分に偽りなく 生きること
死を突き抜けて 生きること
そして、大いなる愛により
傷ついた魂は 癒やされる
魂のかたち それが いのち

「良い歯の会」機関紙

いのち

心身ともに健康にする歯科

私の全人歯科の完成と成績

丸橋 賢

どんなに精密な治療でも、心身を健康にしなれば意味は小さい

栄養バランスも健康を左右

人類は五十年の歴史を通して、生きるための実に巧妙で精密な能力を身につけてきた。上下の歯の咬み合わせの関係も、そのような完成された機能の一つである。それぞれの歯の形態、咬んだ時に上下の歯のどの部分が当たるかという接触関係など、これ以上はあり得ない素晴らしい出来上がりになっている。その上、下顎が上下、左右、前後に運動する場合、どの歯とどの歯がどの角度で滑走し、下顎の運動を定まったものに誘導するかも無駄や無理がなく、計算され尽くした仕上がりで完成されている。その形態、接触関係、運動は全て絶妙な意味があり、まるで神が創った如く完全である。物を能率的に咬み、歯や歯周組織に無理がかからず、全身の姿勢や力の入るバランスまでうまくコントロールしているのである。

したがって、歯に手を加える者には神業が要求されると言っても過言ではないのである。歯に被せたりする補綴物が、それ一本で評価してどんなに精密に歯と適合していても、どんなに美しく作られていても、前述のような全ての関係が巧妙に計算され、インプットしなければ、歯に無理がかかったり、咬みにくかったりする。同時に、下顎の位置にズレ(偏位)が生じ、それが体の重心を狂わせ、姿勢を狂わせてしまう。姿勢が崩れると、首や肩のこり、頭痛、背中や脚腰の痛み、視力低下、疲労感や冷えなどの苦しい症状が発症する。つまり、一本の歯をどのように作るかによって、患者さんの心身を破壊もできるし再建もできるのである。このように、一本の歯も全身との関係をよく読みとり、全

てがよりよく機能するように計算づくで作られなければ意味はないのである。

咬合バランスを整えると不快症状が消失するのみではなく、運動能力や頭脳、目など神経系統の機能も向上する。代謝や免疫機能も向上すると考えている。しかし、食べる物がアンバランスでは体はよく育たず、十分な機能も発揮できない。

食生活もこれまた人類が五十年かけて適応し、その地の食物に対応した消化能力等を獲得してきたもので、極めて保守的なものである。地域が異なれば自然から思われる食物も異なり、それに適応して消化能力や身体の特徴も異なり、これを短期間で変えれば必ず身体に異常が起きる。エスキモーに日本人の食物を与えれば体調を崩すはずだし、日本人がエスキモーの食事を続けても必ず不調が生じる。極めて保守的である人間の機能に合った食生活を守ることが基本にすることが大切なのである。

さて、気の遠くなるような人類の歴史の長さに比べれば、ほんの瞬間にすぎないような短期間に近年人類は食生活を激変させた。特に日本における変化は、伝統的文化を重んじるヨーロッパなどに比べ、非常に激しいものであった。軟食化の進行は顎骨や筋肉を著しく退化させ、歯列も乱れた。また、加工食品化や化学栽培などにより食品の質も劣化した。これは当然体の質を悪化させたのである。歯周病、骨粗鬆症その他に見られるように、本来の人体がもつべき強度が達成されなくなってきた。元気がなく、疲れやすいという人が増えているが、心身の能力全体を低下させていると考え

られる。

その他、現代社会にありがちな運動不足やストレス過剰などの問題の改善も、心身の能力を全開させるような治療と指導を行うべきだ、という構想に、私の医学観は到達したのである。

三十年、私たちと共に歩んだ患者さん

ここに一人の患者さんの手記を紹介したい。私はまだ駆け出しの開業当初に来院し、やっと生きていくような半病人の状態から脱出し、心身ともに健康を達成した方である。臨床例を心を澄ませて見つめ、学びながら患者さんとともに私の全人歯科は育てられたのである。

幸運だった私

高橋美恵子 (主婦/63歳)

三十年前の私の体調は、毎日朝起きると頭痛、食欲不振、胃腸の調子がいつも悪く、風邪をひきやすく、無気力で、精神的にも参っていました。何軒も病院へ通い検査もしたのですがどこにも異常なしと言われ、治療方法といえは対症療法の薬ばかりで、根本的には良くなりませんでした。悲観的な毎日、やっと家事育児をこなした後は寝ている毎日、歯も長くのびたので今も抜け落ちそうな歯でしたので、心配が頭から離れませんでした。

昭和四十九年、丸橋歯科クリニックが開業すると聞いて、診察を受けに行きました。

「これは典型的な歯槽膿漏です。歯だけでなくこの状態の歯茎をしていたら体も一緒に、体調は良くないと思います」とスバリ言われてしまいました。そしてこれ

からの治療方法を説明して下さり、私の歯槽膿漏の手術、根管治療、歯石の除去と丁寧なブラッシング指導に通う日々が続きました。今日で治療は終わりましたが、言葉にかけていただいた時の私は、見違えるような歯と歯茎になっていました。



2003年定期検診時。23年前に比べ、歯肉はピンク色に引き締まり若々しい。充実した食生活の積み重ねが感じとれる



高橋さんの1980年の口腔。歯周病の治療は終了したが、歯肉の色はダーク。食生活改善が必要

はなりません。その後両親と夫の看病をする試



二〇〇三年(二十四年後)の状態。歯槽骨が回復し良好。骨表面には硬い層が見られる



高橋さんの右上臼歯部のX線写真。(一九七九年)65歳に時に骨吸収像が認められる

その後両親と夫の看病をする試

丸橋全人歯科治療がわかる本

歯の良い治療の見分け方 15刷 1,530円

顎偏位症の治療と予防 3刷 1,300円

虫歯、義歯、咬合、歯周病、矯正、インプラントの問題点を説明

よくわかる 頭痛・肩こり・腰痛など苦痛の原因は、咬み合わせ治療で解決

歯槽膿漏 28刷 1,260円

新しい歯周病の治し方 16刷 1,470円

ほんとうは治る防げる

難治歯周病も生活改善で克服できる。六万部のロングセラー

勇気づけられる患者さんの手記。全身を治す視点で歯周病を克服

インプラントで安心

植立数全国ナンバーワン！

今やインプラントなくして歯科治療は考えられない

丸橋賢ほかインプラント治療班、青木博之、辻本仁志、亀井琢正 共著

5刷 1,600円

丸橋全人歯科の集大成へ

治療や食事改善が進み、この患者さんが元気になった頃、笑顔で「私は家庭の太陽になるんだ」と

練が私の身に起こったのです。人の看病どころか寝ているような毎日だった私が、人のお役に立てるように元気になったのです。これも丸橋先生の持論である「全人的歯科医療」を勉強させていただいたお陰と感謝の気持ちでいっぱい

言った時、私は胸が熱くなるのを覚えた。心身を本当に元気にする歯科治療を体系づける必要性を強く感じたのである。

全人歯科を完成させ、普及させることが私の使命だと考え、いま本にまとめている。また来年五月オープンを目ざし、高崎駅東口に「丸橋全人歯科」の建設を進めている。今後も患者さんと共に、新しい歯科臨床を確立するために精進したいのでぜひお力添えをお願いしたい。

みんなでアメリカ力を買え！

国連無視の理由なきイラク戦争、京都議定書やCTBT、国際ハグ刑事裁判所設置などの全てに反対するアメリカの身勝手手を許せば恐ろしい結果になります。アメリカの力を弱めるため、車、パソコン、コピー、フィルムなど、全てのアメリカ製品を買わないよう、小さな力を合わせましょう。

「丸橋全人歯科」の建設を進めている。今後も患者さんと共に、新しい歯科臨床を確立するために精進したいのでぜひお力添えをお願いしたい。

ミャンマー

海外取材報告

祈りの姿

一般歯科・咬合治療担当医 竹林 英彦

しかし情報管制の下での抑圧があるからこそ一途になれる。礼儀正しく秩序を重んじる素朴な人々であるからこそ自国の将来を憂いて熱くなれる。情報過多ですれからし日本ではもう革命は起こり得ない。遅かれ早かれ軍政は倒れることになるのだらう。社会変革の後に待っているのは、経済活動最優先社会だ。自国の伝統文化を捨て拝金主義のみ横行する若者向き文化へと突き進むのか。人々が真の自由を手にした後、はだしのままひざまずき、両手を合わせ、深く頭を垂れて祈る姿をどうも失わずにいてほしい。



シュエダゴンパゴダにて(ヤンゴン)

静かに時間の流るる国

「良い歯の会」カリエス班担当 山下 知美

国民の85%が仏教徒であり、パゴダという仏塔に毎週熱心にお祈りに行く。ミャンマーの人々の信仰の篤さを目の当たりにして、そのような習慣に馴染みのない私は最初驚いたが、親切で穏やかな人々の姿からは想像もつかない。

柄を見ていると、生活の原点がそこにあることがわかったような気がした。

世界三大仏教遺跡の一つパガンでは、空港に着いて15分もバスを走らせればそこを見て寺院や仏塔があった。中でもパガン遺跡を一望できる現地の人の勧めのパゴダを訪れることができた。55段もの急な階段を上ると見渡す限りの青空とパゴダの大パノラマ。赤茶けた広大な平原に無数のパゴダが点在する景色は何とも言えない感動と幻想的な気持ちになった。今の日本では木を伐り森を破壊し土地は埋め立てられ、何でも人間の便利のように新しいものを次々と作る。しかしミャンマーの人々が、決して豊かとはいえずとも笑顔絶えずに生活している姿を見て、便利さその国の豊かさではないということを感じた。今までの自分の生活の中で当たり前と感じていた中に、見えていなかった大切なことを発見した旅だった。

心に残る貴重な旅

緑町診療所受付担当 小林真由美

飛行機を乗り継ぎ約八時間ミャンマーに到着したのは夜だった。すぐにシュエダゴンパゴダに向かった。ライトアップされた黄金に輝く幻想的な仏塔を見ながら、ミャンマーに来たのだという事を実感した。翌日はパガンへ。世界三大仏教



パガンの仏塔群

出版予告

- 患者さんの手記ドクターの解説 驚きの全人歯科(仮題) 丸橋 賢 著 16年5月刊行予定
インプラントその驚異の力 (仮題) 辻本仁志 著 16年5月刊行予定
すいせん村のねこやし(絵本) 丸橋 賢 著 16年5月刊行予定
エリカのお花はだけ(絵本) 丸橋 賢 著 16年7月刊行予定
咬み合わせでこんなに変わる (仮題) 丸橋 賢 著 16年11月刊行予定

全人的治癒を達成するための学びの場 「良い歯の会」にご参加下さい

ご案内 日時 毎月第2土曜日 午後1時30分～5時 場所 丸橋歯科研修室 内容 4回連続参加で1シリーズ

Table with 2 columns: 内容 (Environment and human living, Family prevention, Oral health and lifestyle, Degenerative diseases) and 開催月 (1, 2, 3, 4 months).

定員 40人(入場無料) ご家族、お友達などお誘い合わせの上、ご参加下さい。その他、試食会(本物食品と市販食品の食べ比べやおすすめメニュー紹介等)も行っています。 http://www.maruhashi.com/ お電話でご予約下さい ☎ 027-323-9524

丸橋歯科学術活動

- 「学会発表」 第12回日本全身咬合学会 学術大会 「退化病の見地から咬合関連症候群を考える」 丸橋賢ほか四名 (平成15年11月23日、24日) 第24回日本歯内療法学会 学術大会 「歯根破折への対策 インプラントの活用・咬合調整」 インプラント治療 根管治療 矯正治療などでより精密で安全な治療が可能になります。 (平成15年7月5日、6日) 第33回日本口腔インプラント学会 学術大会 「インプラント支持により咬合治療が奏功した4症例」 丸橋賢ほか四名 (平成15年7月19日)

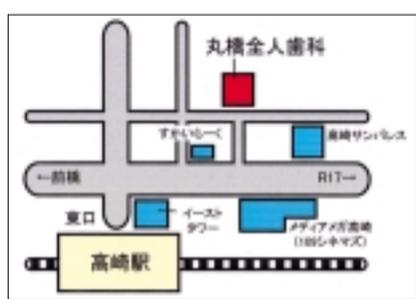
新生丸橋全人歯科「スタート」

現在当院では高崎市米町に新診療所を建設中ですが、来年5月の開院と共に丸橋歯科クリニックは「丸橋全人歯科」として新しくスタートします。

と、完成すれば全国でも最大級の歯科医院となります。 具体的な設備面としては、インプラント専用の外科室を3室用意し、そのうち1室は、高度なインプラント手術やサイナスリフトなどの造骨手術に十分に対応できる広さと設備を完備したものにします。お体の不自由な方、体調不良な方のためのバリアフリー設計はもとより、 診断室、矯正治療室、咬合治療室、特別診療室など専門の治療室を設け、患者さんに高度な医療を集中して行えるように配慮してまいります。また全国的にも珍しい歯・顎顔面用のCTスキャナーを導入予定で、歯や顎骨を三次元画



像としてとらえることでインプラント治療、根管治療、矯正治療などでより精密で安全な治療が可能になります。



編集後記

九月の「良い歯の会」は特別企画で患者さんの体験発表が行われました。患者さんサイドから見たご意見は、私たちが医療サイドからすると大変参考になり有意義なものです。今回発表者のお二人も、院長の本を読んで頂いた事をきっかけとして来院され、「良い歯の会」にも参加して頂いたり、深い理解と信頼関係が基本にあったことが、良い治療結果を得られたのだと再確認でき勇気づけられました。 一方、患者さんの中には治療に対する不安を持たれて、「ご相談をいたたく事がありますが、基本的に信頼関係がありません」と治療がうまくいかないと云えます。その意味からも、良い歯の会での認識を深めて頂くことをおすすめします。(渡辺浅乃)

お便り紹介

昨日は、ご高診をいただき有難うございました。噛み合わせの調整をいただいた後、本当に口中が軽くなりました。これが先生の言われた噛み合わせの感じなのだと思いました。もはや問題の腫れも少し小さくなった感じで、何度か経験したかなり苦痛の歯肉カットの施術も不要になるのかもしれないと大分心が明るくなりました。 衷心より感謝に堪えない次第です。 先生の著書を読ませていただいた結果、取ってお訪ねして本当に良かったと思います。それまで銀座の先生の所に三十年も通っておりましたが、生じた疑問も直接には言い難く、いつまでも不安がつきまわっていました。今回先生にお会いして問題の所在がよく理解できるようになりました。 それにしても貴院の何と大規模で、活気に満ち、千客万来であること。職員の先生や看護婦さんも驚くほどたくさんでまたその親切なこと。東京では見たこともないその雰囲気は正直びっくり致しましたが、それもひとえに先生の抜群の腕前と御人柄の結果であろうと拝察している次第です。我儕な患者でありますが、よろしくお願ひ申し上げます。(東京都・男性)